

PTAだより

No. 159

令和8年(2026年)
3月1日 発行

函館水産高等学校
父母と教師の会 編集



「祝辞」

PTA会長 田川 俊也

卒業生・修了生の皆様、本日はご卒業・ご修了おめでとうございます。

皆さんが長きに渡り過ごして来たこの学校とも今日で終わりを迎えこれから新しい生活が始まるわけですが、この先困難な事が起き、悩む事も出て来る事もあると思います。ですが、本校であった楽しい事・大変な事を共に乗り切った仲間との絆は一生続くかけがえないものになっています。何か困った時は、一人で抱え込まず仲間や先生達を頼って下さい。きっとあなたの力になってくれます。それが出来る力を、絆を皆さんはもう持っています。恐れず、この先の人生を歩んで行って下さい。

保護者の皆様、本日は誠におめでとうございます。子供達はこれから進学先・就職先でさらに知識や経験を積んでいき、大人として生きていく力を身に付けていく事になります。親としてまだまだ不安は尽きないと思いますが、大人になって行く子供達を信じて応援していきましょう。今日まで、本校の様々な行事にもご理解・ご協力頂き誠にありがとうございました。ご来賓の皆様、校長先生をはじめとする諸先生方、これまで子供達を時には厳しく・温かくご指導頂きありがとうございました。

卒業生・修了生ともに一旦節目を迎えるわけですが、この先何年たっても本校の生徒です。きっと我々が想像も出来ない活躍・功績を見せてくれる可能性を秘めていると思っておりますので、今後そういった話題を楽しみにして頂きたいと共に、これからは水産高校の生徒達を応援して頂きたいと思えます。

結びになりますが、開校90周年を迎えた北海道函館水産高等学校の益々の発展と、本日ご出席の皆様のご多幸を祈念致しまして、挨拶とさせていただきます。

卒業生・修了生の歩み

令和5(2023)年度 【本科1年生】

- 4月 入学式(本科生代表 海洋技術科 工藤琥太郎)
- 6月 宿泊研修
初めての定期考査(期末考査)
芸術鑑賞 影向舎(ようごうしゃ)による「学校寄席」
- 7月 北鳳祭開催(2日目は一般公開)
テーマ「WBC 頑張りとお楽しさで二刀流!!」
～バカになったやつが勝ち!! 騒ぎまくれ!!～
- 8月 体験乗船(E1・F1)
- 9月 体育大会
定期考査(中間考査)
体験乗船(M1・C1)
- 11月 定期考査(期末考査)
- 12月 海洋技術科・機関工学科
コース分け保護者説明会
綱引き大会
- 2月 学年末考査

令和6(2024)年度 【本科2年生・専攻科1年生】

- 4月 入学式(専攻科機関科生 代表 角 聡月)
- 6月 インターンシップ実施
芸術鑑賞 東京サロンシンフォニーオーケストラ(影向舎)による「オペラ」
- 7月 北鳳祭開催(2日目は一般公開)
テーマ「さあ、北鳳祭の幕開けだ」～盛り上がらないの厳しいって!～
- 9月 定期考査(期末考査)
体育大会
- 10月 見学旅行
生徒会役員選挙 第75代
生徒会会長に品質管理流通科2年 佐藤 龍貴を
選出
- 12月 綱引き大会
- 1月 長期乗船実習(海洋技術科
2年海技コース・機関工
科2年機関コース)
- 2月 学年末考査

令和7(2025)年度 【本科3年生・専攻科2年生】

- 5月 高体連・高野連壮行式
- 7月 北鳳祭開催(2日目は一般公開)
テーマ「DIVE in! 北鳳祭!」～俺らの魂を注ぐ1日～
- 8月 第23回全国水産・海洋高等学校食品技能コンテストにおいて品質管理流通科3年 佐藤龍貴が3位入賞を果たす
- 9月 体育大会
就職斡旋開始
- 11月 創立90周年記念式典
第46回北海道高等学校水産クラブ研究発表大会において水産食品科3年 大東花音・柳屋唯莉が優秀賞
- 1月 最後の定期考査(卒業考査)
- 3月 卒業・修了証書授与式



『人間万事塞翁が馬』

校長 黒島 裕 司

卒業生の皆さん、ご卒業おめでとつございます。

今年は何年ということ、中国の前漢の時代に書かれた『淮南子(えなんじ)』に収められた物語に由来するこの故事成語を贈ります。物語を要約すると、中国に住む老人の飼っていた馬が逃げ出し、近所の人に同情されましたが、老人は「これが幸福にならないとも限らない」と言いました。数日後、逃げた馬が立派な駿馬を連れて帰ってきましたが、老人は「これが災いにならないとも限らない」と言いました。その後、老人の息子がその駿馬に乗って落馬して骨折し、近所の人が慰めると、老人は「これが幸福にならないとも限らない」と言いました。最後は、その怪我のおかげで息子が戦争に行かずに済んだという結末です。

このように、人生における不幸は予測不可能であり、成功や失敗も永遠には続きません。失敗から学び、次に活かすことで成長の機会に変えることができます。目先の出来事に一喜一憂せず、長期的な視点で物事を捉えてください。

また、あるプロ野球選手が、日頃から心がけていることとして「自分に何が起ころうと自分の運命だ。自分にとって全部必要なことだと思っ生きてるので、あまり落ち込みもしない。良くない日常の些細なことも、さすがに次はいいことが起ころうと考えて決してめげない。」と語っていました。

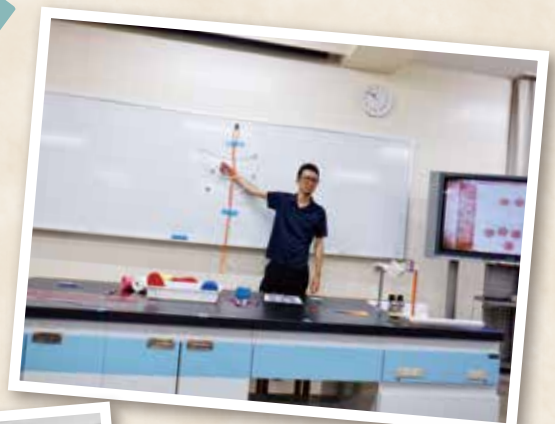
人生は最後まで何が起ころうかわかりません。若さに満ち溢れる皆さんは、これからの人生において、経験したことのないような困難にぶつかれることもあるでしょう。そんな時には、自分一人で頑張ろうとせず、周りの力を借りながら、物事を前向きに考え、明るい未来を信じて前に進んでいってください。これからの皆さんのご活躍を期待しています。

保護者の皆様には、これまで本校PTA活動に対し、ご理解と温かいご支援を賜りましたことに深く感謝申し上げます。今後とも函水のよき理解者として、本校に忌憚のないご意見をいただければ幸いです。終わりになりますが、卒業生、修了生の皆さんのご健勝とご活躍を祈念してお祝いの言葉といたします。

PTA学校開放講座

今年度は15名の参加者で、本校海洋技術科の先生方が担当となり『ウニの人工授精とストラップの作成』を行いました。

普段では見たり体験したりすることの出来ない機会ですし毎年担当学科が変わるので各学科の体験を多くのみなさまに参加していただきたいと思っております。



函水寫真館

役員選挙



見学旅行



PTA体験乗船

PTA研修会として昨年の9月27日(土曜日)に渡島教育局所属の実習船「若竹丸」のPTA体験乗船が行われました。

全国の水産高校でも最大級の実習船である若竹丸で、体験乗船や長期乗船実習における船内生活の一端などを体験できる人気の研修です。



創立90周年記念式典

本校、創立90周年式典が令和7年11月8日(土曜日)に行われました。多くのみなさまのご協力により無事終わることが出来ました。また、100周年に向けてより良い学校を目指してまいりますので今後ともよろしくお願ひ致します。



綱引き大会



海洋技術科3年
偶数組

2位 水産食品科3年 偶数組

3位 海洋技術科2年 偶数組

